

知っとく納得!
保険年金医療
 市保険年金医療課 ☎43・8127



離職理由コードをご確認ください

離職者の国民健康保険税を軽減します

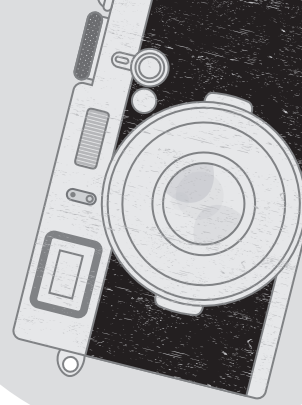
倒産・解雇などの事業主都合や特定理由で離職したことにより国民健康保険に加入し

た人は、申請することで国民健康保険税の軽減を受けることができます。

対象者 次の要件を満たす人

- ① 離職時点で65歳未満の人
 - ② 雇用保険受給資格者証の離職理由コードが11、12、21、22、23、31、32、33、34の人
- 軽減内容** 国民健康保険税の所得割を算定する際、対象者の給与所得を7割減額して計算
- 軽減期間** 離職日の翌日の属する月から翌年度末まで
- 受付方法** 保険証、雇用保険受給資格者証、印鑑を持参のうえ市保険年金医療課窓口で申請

広報ボランティアの
 福津市民の取材による福津市内の話題提供
カメラリポート

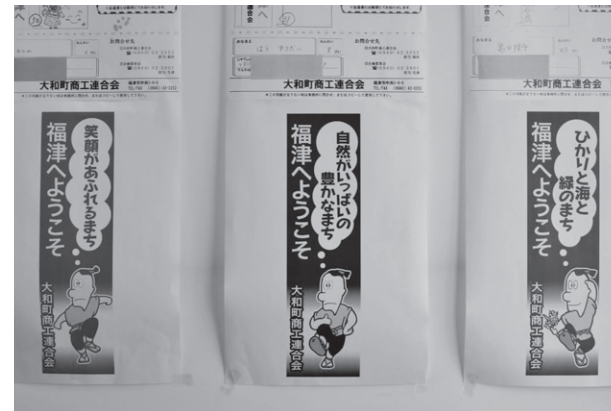


シラサギと稲刈り



ツクツクボウシの鳴き声が聞かれる頃、田んぼでは稲刈りが始まりました。頭を垂らした稲穂は今が刈り頃で、稲刈り機が忙しく動き回っています。その後ろを数羽のシラサギが、飼いならされているように、恐れることなくついで回っています。カメラを近づけると警戒されて逃げられる時期ですが、今年もおいしいお米になることを願っています。
 【福岡信一さん】

のぼりのキャッチフレーズ表彰式



大和町商工連合会では、大和町や福津への思いを込めたのぼりのキャッチフレーズを募集していました。今回、50件もの応募があり、小学生2人と成人の方がそれぞれ考えてくださった「笑顔あふれるまち」「自然がいっぱいの豊かなまち」「ひかりと海と緑のまち」に決まりました。この赤と青、緑ののぼりは、市内のさまざまなイベント時に連合会加盟店に掲示され、連合会と福津をアピールしていくそうです。
 【山本武利さん】

郷育カレッジでの昆虫標本作り



市中央公民館でむななかた蝶類研究会の方を講師に招き、昆虫の標本作りの講座が開催されました。子どもの参加がほとんどでしたが、大人の参加もあり、昔を思い出しているようでした。事前に捕獲した蝶の羽の形を整えますが、なかなか難しく、かっこいい蝶になりません。講師に手伝ってもらいながらやっと完成しました。今回はカブトムシの標本のおまけもあり、子どもたちは大喜びでした。
 【真鍋光さん】



▲プロジェクトの目印です

市でも、この取り組みに参加することになりました。

ご協力いただける人は、家庭で不要になった小型家電を指定の回収ボックスに入れてください。

回収場所は市役所本館1階ロビー、津屋崎行政センターロビーの2箇所です。回収できる品目の大きさは25cm×10cmの回収ボックスの投入口に入るものです。詳しい品目や注意点については、市家庭ごみの出し方パンフレットの15ページをご覧ください。

不要になった小型家電で、皆さんもオリンピックに参加してみませんか。

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、皆さんがご持ちの使用済みの小型家電から製作する「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」が展開されています。

みんなのメダルプロジェクトご協力をお願い

市うみがめ課では、「不法投棄の情報提供の協力に関する協定」を市内4つの郵便局と締結しました。これは、市内で配達中の郵便局員が不法投棄を発見した場合、市や警察などに情報提供を行うというものです。残念ながら、現在も不法

不法投棄に対抗するために

投棄が行われており、先日は河川に冷蔵庫が投棄される悪質な事案も起きました。山間部では自治会の皆さんのご協力の下、不法投棄のパトロールなどを実施していますが、今回の協定がさらなる不法投棄抑止につながることが期待されます。



▲赤色に染まったハママツナ

干潟の自然観察会
 ～ハママツナの紅葉を観察しよう～

秋の干潟では、ハママツナ(浜松菜)という珍しい植物が見事な紅葉を見せてくれます。また、冬にやってくる多くの渡り鳥も観察することができます。干潟の保全活動を行っている干潟のみどり隊と一緒に干潟の自然観察を楽しんでみませんか。当日は市役所から干潟までバスを出します。

日時 11月4日(土) 午後1時15分～午後3時

集合場所 市役所正面玄関前 ※受付午後1時

費用 無料

持参品 汚れてもいい服装、水筒、軍手 ※双眼鏡をお持ちの人は持参してください

定員 先着20人程度

受付方法 電話かファクス

受付期限 10月24日(火)

環境 掲示板

市うみがめ課 ☎62・5019
 FAX43・6005 E-mail umigame@city.fukutsu.lg.jp